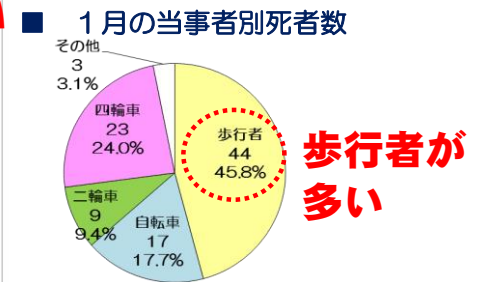
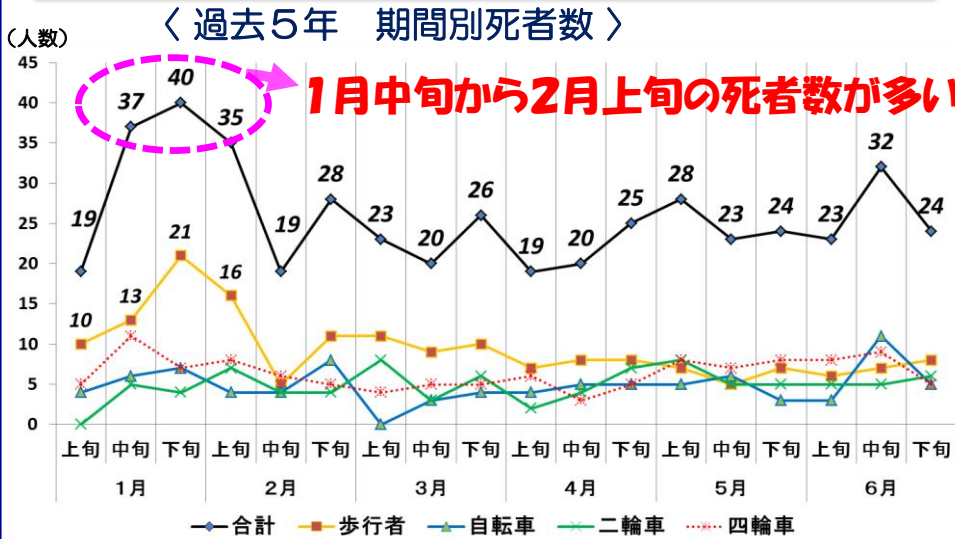


# 交通事故防止のPOINT

※ 過去5年（H26～H30）に愛知県において発生した交通死亡事故等を分析した結果です。

## 1月中旬から死亡事故が急増

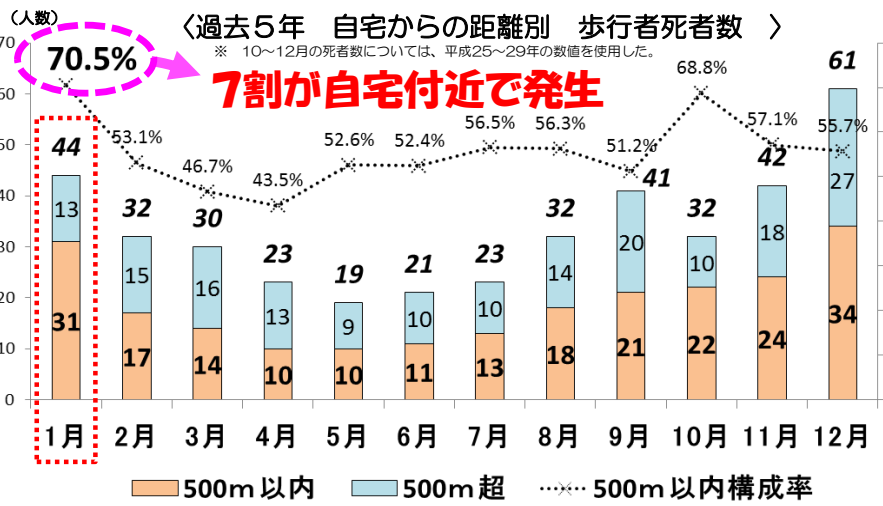
# 1月



**歩行者保護で  
安全な愛知を**

## 1月の死亡事故、午後7時台が最多

## 歩行者は自宅付近で被害に



自宅から500m以内で事故に遭った1月の歩行者死者について

- 高齢者が約8割
- 夜間に約8割、反射材の着用者なし
- 通行目的は散歩と買物で約4割

**夕暮れ時・夜間は  
反射材の着用を！**

1月は、年始の休みが明けて人や車の交通量が本格化する中旬以降に、死亡事故が急増し、特に歩行者が自宅付近で被害者となる交通死亡事故の多発が懸念されます。

歩行者の方は、ドライバーからの視認性を高めるため、明るい服装や反射材の着用を心がけ、事故に遭わないように気を付けましょう。

対歩行者死亡事故の第1原因のドライバーの半数は業務や通勤途中で、横断歩行者妨害違反が多く認められました。ドライバーの方は、歩行者と錯綜しやすい夕暮れ時は早めにライトを点灯（目安16時）し存在をアピールするほか、速度を控えて、歩行者の行動に気を配るなど、十分注意して走行してください。

